

保育所等の平成30年4月1日現在の待機児童数について

平成30年4月1日現在の待機児童数は206人（昨年度比+20人）

区分		H26.4.1	H27.4.1	H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1
待機児童数 (前年増減)		447人 (+75人)	66人 (△381人)	161人 (+95人)	186人 (+25人)	206人 (+20人)
年齢内訳	0歳	26人	2人	4人	9人	12人
	1・2歳	242人	49人	142人	141人	134人
	3歳	152人	12人	14人	30人	54人
	4歳以上	27人	3人	1人	6人	6人
発生市町		1市	1市	1市	2市	4市町
		広島市 447人	広島市 66人	広島市 161人	広島市 93人 東広島市 93人	東広島市 118人 広島市 63人 尾道市 24人 府中町 1人
入所児童数		59,216人	60,242人	61,426人	62,012人	62,521(見込)

<平成30年度の県の待機児童対策の取組>

【受け皿の確保】

- 保育所、認定こども園、小規模保育の新設や増改築などにより、40カ所整備し、新たに701名分の定員を増加
- 待機児童の大半を占める1・2歳児の受入を促進するため、1・2歳児を積極的に受け入れる施設に対して保育士の人件費相当額を補助（H30新規）

【保育士の確保】

- 学生などから選ばれる保育所づくりを進めるため、保育所の勤務労働条件のみならず、職場の雰囲気や人間関係等の見える化を行う「魅力ある保育所づくり推進事業」を実施（H30新規）
- 潜在保育士と求人する保育所のマッチングを行う「広島県保育士人材バンク」を実施
（平成24年7月から平成30年4月までの就職マッチング件数：1,180件）
- 県内の保育施設の半数以上の参加による合同就職説明会「保育士就職ナビひろしま2018」の開催
- 保育士資格登録者を対象としたアンケート調査により潜在保育士を把握し、市町に提供することで、県市町の共同による潜在保育士の掘り起しを実施
（市町に対して潜在保育士1,530人分の名簿を提供済み）